

# センターだより よろこび



第101号

発行所  
公益社団法人 福生市シルバー人材センター

〒197-0024 福生市牛浜163 福生市さくら会館内  
TEL 042-553-3261 FAX 042-553-0041  
E-mail: fussa-sc@sjc.ne.jp



「いこい」で販売されている会員の手作り作品

表紙

- |                        |                                |                                |
|------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 2 会長就任・会長退任あいさつ        | 6~7 ふれあいショップ<br>「いこい」の一年間      | 9 「自転車保険」のご案内<br>パソコン教室からのお知らせ |
| 3 新役員紹介                | 8 安全就業強化月間にご協力を！<br>安全標語入選作発表！ | 10 行事予定表 他                     |
| 4 請れて新公益社団法人に認定されました 他 | 三市合同広報部会交流研修会                  | 11 新会員紹介・編集後記                  |
| 5 東日本大震災に対する義援金の寄付について |                                | 裏表紙 わが街 福生は花のまち                |

会員数 男性 658名 女性 348名 合計 1006名 平成23年4月1日 現在

# 会長就任にあたり

田中梅夫



まず最初に東日本巨大地震の被災者に対しお見舞い申し上げます。

公益社団法人への移行を達成するため昨年9月に臨時総会が開催され、更に2月に第61回定期総会において、公益社団法人福生市シルバー人材センター移行審査（3月2日）のため暫定的に会長に推薦され、今年4月1日の理事会において正式に推挙されました。

前三ッ橋会長が行動力を持って活動し、活性化に努めて来た後を引継ぎ、厳しい環境の中総会で承認された中・長期（修正）計画を検証しながら、積極的に新しい時代への挑戦に取り組んでまいります。

4月1日から公益社団法人福生市シルバー人材センターとしてスタートしました。センターの基本理念である、自主、自立、共働、共助の原点に戻り、更なる活性化に向けて邁進する所存です。

是非皆様のご協力を賜り、シルバー人材センターの存在価値を高めたいと思います。宜しくお願い致します。

# 会長退任挨拶

三ッ橋 誠一



初めに東日本大震災で被災された方々に対しお見舞申し上げます。

さて、私どもが理事という役に就いて早いもので10年が経ちました。シルバー人材センターの理事になって、右も左も判らないところから諸先輩方から教えてもらいながら何とか勤めさせていただきましたが、あっという間の10年でした。この間、経済状況の変化とともにシルバー人材センターを取り巻く環境も厳しい中、時代と共に変わらなくては行けないと、地域班の活性化、職域班の充実を図るため地域毎の会員研修会や職場訪問、そして顧客先訪問等を積極的に進めて、会員そして顧客様の生の声を聞きながら新しい事へも挑戦し、改革を進めてまいりました。この道のりを会員皆様方のお力添えで勤めさせていただきました。有難うございました。

例えていえば会員はシルバー人材センターと言う会社の株主です。理事はその株主の代表として会社（センター）の運営に携わるわけですが、今年度から公益社団法人福生市シルバー人材センターとして田中新会長を中心に、会員一人ひとりが自分の会社（センター）を発展させるために一丸となって進むうではありませんが、私も皆さんと一緒に良いセンターづくりに頑張ります。

# 新役員紹介



会長 田中 梅夫  
年 齢 75歳  
干支：子 星座：魚座

趣味 陸上競技

日本陸上競技連盟S級公認審判員  
シヨキング 年間ホランテア40回〜45回  
マラソン 全日本マスタース出場・青梅マ  
ラソン35回連続出場 40才から  
86.100km走破

抱負 会員の皆さんと共に健康で笑顔の絶えないシル  
ハライフをおくります



副会長 天野 石太郎  
年 齢 70歳  
干支：辰 星座：射手座

趣味 映画観賞

(昨年は257本観賞)  
カラオケ (得意はフレスリ)  
柔道四段 (お孫さんを指導します)  
落語 (地域、町会の余興には非)

抱負 会長を補佐し、公益社団法人路線の定着に尽  
力します



常務理事 清水 喜久夫  
事務局長 清水 喜久夫  
年 齢 63歳  
干支：子 星座：山羊座

趣味 溪流釣り・ソフトボール

特技 スキー (1級取得、30年前?)

抱負 公益社団法人に移行した1年目となるの  
で、更に前進するために、微力ながら全力  
投球します

## 総務部会

部 会 長 森 田 宏次  
副 部 会 長 熊 牛

横 田 忠 永 田 長 沢  
大 内 宏 加 美 平 団 地  
北 條 育 之 本 1 本 6 本 7  
森 田 秀 司

## 事業部会

部 会 長 田 村 幸 治  
副 部 会 長 本 8 第 1 本 8 第 2

濱 名 正 牛 1 牛 2  
前 澤 憲 司 福 生 団 地  
井 上 健 蔵 志 茂 1 志 茂 2  
指 田 保 雄 武 蔵 野  
細 谷 万 里 子 武 蔵 野 台 1 丁 目

## 広報部会

部 会 長 山 崎 政 一  
副 部 会 長 鎌 田 善 征

山 崎 政 一 原 ケ 谷 戸  
鎌 田 善 征 南 田 園 1・2・3  
佐 藤 俊 司 加 美 1・2  
小 林 庸 了 福 東 富 士 見 台  
奥 重 弘 福 栄 玉 川 台  
島 田 雅 由 熊 川 団 地  
武 蔵 野  
鍋 1 鍋 2

## 監事

山 畑 勝 榮  
崎 俊 弘

## 安全管理委員

委 員 長 濱 名 正  
副 委 員 長 大 内 宏

北 條 育 子  
前 澤 憲 司  
佐 藤 俊 司  
竹 田 利 男  
児 玉 琴 子  
松 浦 利 一  
田 中 勝 利

## 中・長期計画推進委員

委 員 長 天 野 石 太 郎

天 野 石 太 郎  
田 中 梅 夫  
森 田 宏 次  
横 田 幸 忠  
田 村 幸 治  
濱 名 正  
山 崎 政 一  
鎌 田 善 征

## 晴れて新公益社団法人に認定されました

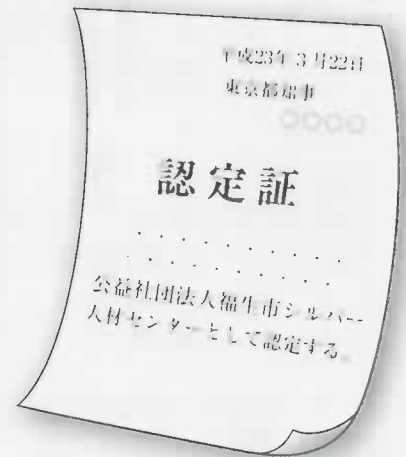
今までの社団法人福生市シルバー人材センターは解散し、新たに公益社団法人福生市シルバー人材センターが設立されたこととなります。

去る3月22日付で当福生市シルバー人材センターは晴れて東京都知事より新公益社団法人の認定を受けることができました。約2年間にわたり公益社団法人化にむけて、定期総会や臨時総会において定款の承認をいただいたり、東京都や財団法人シルバー人材センター連合とのやりとりのなか、膨大な事務量をこなしながらついに認定されたことは、シルバー人材センターにとって大きな喜びであります。

旧来の公益法人の多くが新公益法人移行できないだろうと言われています。移行できないと、特に税制面では普通法人と同じ扱いになり、法人税が課されることになり経営が破綻する団体も出てくるのではないかと考えられています。

認定されたということは、シルバー人材センターの事業が「公益性がある」と判断されたこととなります。しかしながら認定を受けるために会員の福利厚生に関する多くの事業が廃止せざるを得ませんでした。

今後、活気あるセンターとするために何ができるのか、公益性という枠の中で大きく発展させていくため皆様のご協力をお願いします。



## ワーク・シェアリング実施にむけて

### 分け合おう! そこから広がる仲間の和

今年度、センターが取り組む課題の一つが「ワーク・シェアリング」です。ワーク・シェアリング (Work Sharing) とは、一般的には企業などが、人員削減に代わって一人の労働時間を減らして、全体で仕事を分け合うことをいいます。オランダのように国策として取り組んでいる国もあります。一人当たりの労働時間が減れば、その分収入が減りますが、反面「失業者が減少する」「余暇時間が増えて、家族や友人と過ごす時間や、趣味や新しいことに挑戦できる」という良い点もあります。当センターの取り組みの方向は、例えば、今2人で担当している職場を3人に増やすことで、一人当たりの仕事の分擔量が1/2だったところが1/3になり、未就業者が減る反面、配分金も減少しますが、自分の時間は増加します。

センターとしては、この施策は総会で承認されていることとはいえ、まず当該職場の会員と仕事の発注先のご理解をいただき、一人でも多くの仲間が就業出来るようにご協力をお願いいたします。

中・長期計画推進委員会

## 東日本大震災に対する義援金の寄付について（お願い）

2011年3月11日（金）に発生した、東日本大震災により多くの方の尊い命が失われたことに、深い哀悼の意を捧げますとともに、被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

当福生市シルバー人材センターは、このたびの東日本大震災により被災された方々の救済および被災地復興のための義援金を受け付けています。

皆さまからお預かりした義援金は、福生市を通じて被災地の復興に役立たせていただきます。

募金の受付は4月30日までとなっておりますが、その後も当センターとしては継続して募金活動を行なっていきたいと考えています。募金箱は次の場所に設置してありますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

1) シルバー人材センター事務所（さくら会館1階）

2) ふれあいショップ「いこい」

## 平成23年度 『定期総会』のお知らせ

平成23年度定期総会を下記の通り開催します。

議題は下記のとおり予定しています。多くの方の参加をお待ちしています。

### 議案

- (1) 第1号議案 総会議事運営規則について
- (2) 第2号議案 平成22年度事業報告について
- (3) 第3号議案 平成22年度一般会計決算について
- (4) 第4号議案 会員入退会取扱要領について
- (5) 第5号議案 就業規則について
- (6) その他

日時 平成23年6月17日（金）  
午後2時00分から（午後1時30分開場）

場所 福生市民会館大ホール（もくせいホール）



ふれあいショップ「いこい」の一年間

**笑って、喋って、戸惑って、**

それでも「いこい」は憩いの場

昨年3月末に仮オープンし、7月に正式開店した「いこい」が1年間経過しました。初めての店舗運営のため、試行錯誤の連続で、運営当番の皆様には大変なご苦勞をおかけしましたが、なんとか軌道に乗って大勢の人とふれあいながら、銀座通りを明るくしたことと思います。ここで「いこい」の1年間を数字と写真でふりかえって見ます。

運営経費		1,635,644円
内訳	店舗借上料	1,440,000円
	光熱水費	144,191円
	その他(電話料金等)	51,453円
出品者・当番者に対する配分金		1,384,713円
当番者に対する補助(交通費)		289,968円
売上額		1,738,891円

**こんなに大勢の人がふれあいました！**

総来店者数 [ 6,037人 ]    総出品者数 [ 80人 ]    総出品点数 [ 3,865点 ]  
 延運営当番者数 [ 1,318人 ]

2年目は、昨年の反省と皆様からの意見要望をもとに一層の改善に取り組み、センター会員や市民の皆様のふれあいの場として発展させたいと思いますので宜しくご協力下さい。



# Q 今なぜ「いこい」なの? A

この1年間、皆様から寄せられた質問、意見にお答えします。

**Q1**: 厳しい財政事情のなかで、「いこい」を運営する必要があるのでしょうか?

**A1**: 公益法人であるシルバー人材センターが行う公益事業には、会員の技術や経験を生かして収入を得、会員に配分金をお支払いする収益事業と、市民向け無料パソコン教室を開催したり河川の清掃などの勤労奉仕や包丁研ぎや豚まん売上収益を福祉に寄付したり、さらにセンターが持ち出しをしても地域に貢献する事業のふたつに分けられます。「いこい」は正に後者の活動です。会員や地域の人達とのふれあいの場として活用し、さらに我々の地域拠点のひとつとしてセンターをPRする場でもあります。持ち出しをしても取り組んでゆく公益事業のひとつだにご理解ください。

**Q2**: 前頁で示されたように相当の運営経費が必要ですが今後も事業継続していく理由は何でしょうか?

**A2**: 前項の回答でもふれたように、「いこい」はセンターのアンテナショップとして、その活動をPRし、さらに会員の手作りグッズの販売や、会員や市民のふれあいの場として銀座通りを明るくしています。新年度の三役が、市や商工会議所、社会福祉協議会等にあいさつ回りしたおりも、その活動が高く評価されました。今後もできる限り、継続運営していくつもりです。ご協力ください。

**Q3**: 運営当番者になり手がなく班長や連絡員が苦勞しています。

**A3**: 班長さんや連絡員さんのご苦勞には感謝しています。ある地域班では、班長さんや連絡員さんが担当地域の全会員宅に「いこい」の目的や当番呼び掛けのピラを配布し、直接趣旨説明をして参加者を募ったそうです。苦勞が喜びにかわるように皆で頑張りたいと思います。

**Q4**: 配分金 400 円は安い。当初は交通費として 500 円という説明だった。

**A4**: 確かに 400 円を労働の対価と考えれば安いでしょう。しかし、公益事業には無償の活動がいくつもあります。会員として、2ヶ月弱に一回4時間の当番で会員や地域の人達と触れ合える時間が400円と考えてください。

また、当初交通費として500円と設定しましたが、幾らかでも売上のある活動はその売上の中から配分することという指導を受け、センターが頂く売上の15%の収益では400円が限度であり、変更せざるを得ませんでした。

また、配分金明細書には、その月の収益を総当番者数で割った金額が400円に満たない場合はその差額を交通費としてセンターが負担し合計400円になるように分割記載してあります。よろしくご理解ください。

**Q5**: 当番者が売上の度に3冊の帳簿に記載しなくてはならない。簡略して欲しい。

**A5**: 会計処理を簡素化して、4月1日から実施中です。

**Q6**: 色々な情報が班長や連絡員におりてこない。

**A6**: 申し訳ありません。今後、必要に応じて、班長・連絡員さんへ、理事を通じて「ふれあいショップお知らせ版」等をお配りして情報をお伝えします。

**「いこい」はこれからも会員の皆様の参画で発展していきます。その主人公はあなたです。**

「いこい」運営委員会

# 安全就業強化月間にご協力を！

安全管理委員会

期間 平成23年7月1日～7月31日

今年も全国統一の「安全就業強化月間」が7月1日から1ヶ月間実施されます。期間中、安全意識を高めるための安全対策を実施しますのでご協力をお願いいたします。

- ① 安全管理委員会による就業現場の巡回・指導
- ② 自転車総合保険（保険料）についての説明と加入促進
- ③ センターだより「よろこび」への安全記事の掲載
- ④ 事務所入り口への安全標語の掲示

## 安全管理委員会からのお願い

### 平成22年度の事故件数

傷害事件	目 標	2 件
	事故件数	10 件
賠償事故	目 標	0 件
	事故件数	0 件

傷害の事故10件中6件は就業中または就業途中で発生した転倒事故です。今年度は一層気を引き締めていただき

### “無事故でいこう”

笑顔の職場で毎日を過ごしたいものです。

# 安全標語入選作発表！

前号「よろこび」で募集した安全標語の入選作が決定いたしました。応募人員12名応募件数60件でした。応募いただいた会員の皆さんありがとうございました。ごさいました。安全管理委員会にて慎重審査した結果、入選作が選ばれました。なお最優秀作品及び優秀作品につきましては、事務局入口に掲示いたします。

## テーマ①「自転車事故防止について」

★最優秀作品

自転車も車と同じルール有り

青木 武次 (牛 一)

☆優秀作品

さあいくぞ今日も踏み出す

安全ヘタル

田中 梅夫 (南田園一)

交差点見ます待ちます止まります

山崎 克己 (志茂一)

## テーマ②「健康の維持管理について」

★最優秀作品

健康は日ごろの管理と心がけ

山崎 克己 (志茂一)

☆優秀作品

毎日の少しの運動身を守る

澤内 博 (鍋 一)

健康を毎日歩いて貯蓄する

佐藤 重次 (志茂一)

# 三市合同広報部会交流研修会 ザ・ファイナル

去る3月10日、恒例の昭島・国分寺・福生市のセンター広報部会交流研修会が、当センターの運営により、さくら会館会議室で開催されました。この研修会も回を重ねること23回、大きな成果を確認しつつ、今回をもって終了することになりました。

テーマは次の2つで……

● 読者を引きつける見出しの付け方

● 公益社団法人移行後の広報活動

共に、厳しい予算下での苦労や、対策が活発に話しあわれました。我が「よろこび」もヘーシ数削減と年3回発行という厳しい活動になります。この研修の成果を生かして、知恵と行動力で広報活動を展開させる必要を痛感しました。



広報部会

竹 田



## 『自転車保険』のご案内

会員の皆さんが任意で加入している、自転車事故を対象にした自転車総合保険が8月1日に更新日を迎えます。

日頃から自転車に乗る機会の多い会員の皆さんに、加入をお勧めします。

自転車保険受付開始は7月1日より、シルバー人材センター事務局にて

### 保険内容

- |     |                       |     |  |
|-----|-----------------------|-----|--|
| ○傷害 | 加入者本人のみ               | ○賠償 | 加入者本人及びご家族                             |
|     | ・自転車に乗ったときのケガ         |     | ・自転車で、歩行者にケガをさせてしまったり、第三者に損害を与えてしまったとき |
|     | ・歩行中に自転車にはねられてケガをしたとき |     |  |

### 補償内容

死亡・後遺障害保険金		1,000万円
入院保険金	日額	2,000円
通院保険金	日額	1,000円



### 保険料

1,820円

※従来行なわれていた、自転車保険料の補助（センター負担金）は、公益社団法人への移行に伴いできなくなりました。ご理解のほど、よろしくお願いします。

契約期間 平成23年8月1日～平成24年7月31日

※8月1日より加入をご希望の方は、7月25日迄に保険料1,820円を添えてお申し込みください。9月以降の加入の方は、保険料が月割りで変更になり、随時受け付けします。

## パソコン教室からのお知らせ

平成23年度から公益社団法人としてのスタートにともない、広く利用して載けるパソコン教室として運用してまいります。また新年度から一般、会員の区分が無くなりました。

最近、市の広報等でも「ワード、エクセルの出来る人」と云う求人条件を目にするようになりました。仕事に興味にパソコン教室をご利用ください。

### ●「第13回市民パソコン体験講習会」

5月9日より開催。ひろく市民を対象とした2日間の無料パソコン体験講習会ですが、会員も参加できます。詳しくは市発行「広報ふっさ」4月15日号（掲載予定）をご覧ください。

### ● 定期コース「第26回パソコン教室」

5月16日より開催。詳細はホームページや案内書をご覧ください。案内書は事務局、教室、ふれあいショップ「いこい」に用意してあります。

### ● 個別指導コースおよび出張サービス

申込は随時受け付けております。



詳細は事務局にお問い合わせください。

シルバー人材センター事務局 042-553-3261

# 行事予定表

■平成23年5月7日(土)

## 健康ウォーキング

集合場所 さくら会館前  
集合時間 午前9時00分

■平成23年6月17日(金)

## 第62回定期総会

場所 福生市民会館大ホール  
(もくせいホール)  
時間 午後2時00分～4時00分  
(午後1時30分開場)



■平成23年5月23日(月)

## 清掃奉仕活動(皆様の参加をお待ちしています)

場所 下の川緑地周辺  
集合場所 福祉センター北側  
時間 午前10時～11時30分

平成23年7月1日～7月31日  
安全就業強化月間

# 役員活動報告

一月

12日 入会説明会  
12日 中長期計画推進委員会  
13日 理事会

二月

8日 入会説明会  
8日 中長期計画推進委員会  
18日 理事会  
25日 広報部会

三月

8日 入会説明会  
8日 中長期計画推進委員会  
15日 広報部会  
24日 理事会  
25日 広報部会



# 事務局だより

## 配分金支払日のお知らせ

平成23年	3月分	4月15日(金)
	4月分	5月17日(火)
	5月分	6月15日(水)
	6月分	7月15日(金)
	7月分	8月15日(月)
	8月分	9月15日(木)
	9月分	10月14日(金)
	10月分	11月15日(火)
	11月分	12月15日(木)
	12月分	1月17日(火)
平成24年	1月分	2月15日(水)
	2月分	3月15日(木)

就業報告書の提出は、毎月3日までに!!

## 会員の皆さんへ 重要なお知らせ

平成23年4月から配分金明細書及び配分金支払い証明書の送付が中止となります。

昨今のシルバー人材センターを囲む厳しい状況から、経費の削減が急務となり、平成23年3月分の配分金から明細書の送付を中止せざるをえなくなりました。会員の皆さんには、大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

なお、明細書が必要な方は、配分金支払日の前日から3ヶ月間保管しておきますので、その間に事務局まで取りに来て下さい。

新会員です。よろしくお願ひします。(敬称略)

<1月>

南 武蔵野第一 富士見台 富士見台 原ヶ谷戸 加美二 加美平団地 福生団地 本八第二	眞知田 大嶋 津田 白井 本間 戸田 小野 辻 山崎	タミ子 弘 重子 昭弘 滋子 満里子 みな 徳 重徳
--	--	--

<2月>

福東 福栄 牛二 原ヶ谷戸 志茂一 本七 本八第二 本七 長沢	藤澤 長尾 田澤 伊藤 伊藤 今井 長谷川 西村 吉田 竹内	昌子 やえ子 久子 愛子 千佳 昭司 忠夫 利八 幸雄
---	---	---



## 「就業支援講習会」のお知らせ

公益財団法人 東京しごと財団主催

都内のシルバー人材センター会員対象に講習会が開催されます。  
参加をご希望の方は、開催予定の1ヶ月前までに事務局までお問い合わせ下さい。  
なお、受講料は無料ですが、講習に通っていたたく交通費等は受講者の負担となります。

講習内容	開催予定日	開場
毛筆筆耕(賞状書き)	平成23年 8月29日(月)~9月21日(水)	東京しごと財団 文京区飯田橋 センター
福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニング1)	平成23年 8月15日(月)~19日(金)	
福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニング2)	平成24年 1月17日(火)~1月23日(月)	
DIY 1(刃物研ぎ)	平成23年 9月29日(木)	
ステップアップ接遇2(窓口受け付け)	平成23年 7月 8日(金)	
ステップアップ接遇3(窓口受け付け)	平成23年10月 6日(木)	調整中
ステップアップ接遇4(窓口受け付け)	平成24年 1月26日(木)	
ステップアップ接遇5(窓口受け付け)	平成24年 3月 1日(木)	

## 編集後記

このたびの東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申しあげます。  
任期最後の「よろこび」10号をお届けします。

広報部会では「よろこび」発行にあたって、センターの現状や課題、今後の方向性などを「こはん」、会員や職場、地域班の活動紹介、娯楽教養などを「おかず」に例えて、両者のバランスを常に心がけて編集に携わって来ました。

任期中に設立40周年記念誌「あゆみ」の発行、「よろこび」100号記念号の編集また公益社団法人化への移行など大きな節目に係わったことが印象に残ります。

事務局並びに会員各位のご協力に対し厚く感謝申しあげます。

新年度から「よろこび」が年三回の発行となりますが、新しいスタッフにご支援をお願いいたします。

広報部会

山崎 政一  
竹田 利男  
天野 石太郎  
児玉 琴代  
藤田 和志

# 本が街 福生は花のまち

カメラ片手に一歩外に出ると、ほのかに甘い花の香りが漂って来ます。

普段、何げなく通り過ぎていた風景の中にも、こんなきれいな花が…

春の街へのんびりと足を運べば、そこには新しい発見があります。



ソメイヨシノ(さくら会館前)



カルミヤ(原ヶ谷戸)



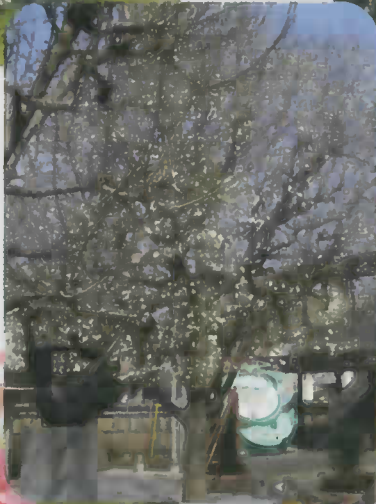
したれ梅(神明社)



雪柳(多摩川中央公園)



バラ(武蔵野台)



こぶし(東福生駅)



石楠花(清宕院橋バス停前)



アヤメ(わらつけ街道)